

富士市のごみを考える会通信2013年3月号



発行:NPO 法人富士市のごみを考える会 2013年3月14日
お問い合わせ:富士市水戸島 343-1-302 縣 昌司
Tel: 63-5697 mail: temp00039229@ab.thn.ne.jp
HP: <http://fujigomizero.sakura.ne.jp>

<活動報告>

1). リユース食器関連

① 天間梅まつり 2/17(食器 No13-250ヶ)

② 備蓄用リユース食器入庫 2月5日(全国リユース食器ネットワークより)

三井物産環境基金の助成を受けて実施する「被災地におけるリユース食器の活用と地域循環型リユースモデルの構築」事業において、以下の備蓄用リユース食器の提供を受けた。

提供備蓄用リユース食器

種類	仕様	個数
どんぶり	DP121 162φ×72H	400個
菜皿	DP-5 192φ×39H	400個
カップ	新型共通カップ 容量:280ml	400個
箸	六角木目箸 長さ:22.5cm	400個
スプーン	朱色 195mm×34mm	400個

備蓄用リユース食器の提供

地震、台風などの自然災害等が発生した場合、全国リユース食器ネットワークの指定する被災地に対して、富士市のごみを考える会は備蓄用リユース食器の提供を行う。ただし、普段はリユース食器の有効利用を図り、普及活動に利用可能。

2). 「事業系ごみ減量と適正排出を考える懇話会」開催(第3回)

① 日時: 平成25年3月1日(金) 14時~16時00分

② 場所: 富士市役所消防庁舎 5階 第1会議室

③ 出席: 時田委員含め6名(委託委員9名、欠席3名)

④ 議事:

- 前回までの意見交換
- 今後の方向性への意見交換

⑤ まとめとして平井会長から

- 事業系ごみに指定袋制を採用していこうとすると、制度の公平性の考え方から、家庭系ごみに対しても「有料化」の話が出てくる可能性が高い。
- 今後、対応策を具体化していこうとすると「ごみ処理全般に対する富士市の基本方針」のようなものが必要になるのではないか。

<これからの予定>

1). 平成24年度第2回「富士市廃棄物減量化等推進審議会」の開催

- ① 日時: 平成 25 年 3 月 25 日(月) 14 時 00~(終了 16 時ごろ)
- ② 場所: 市庁舎 9 階 第 2 委員会室
- ③ 出席: 縣 理事長
- ④ 内容: ●平成24年度のごみ処理状況について
●平成25年度の取組みについて 等

2). 「平成 25 年度総会」

- ① 日時:平成 25 年 5 月 11 日(土)
 - 場所、時間、内容等詳細後日報告

3). ひかりの丘フェスティバル

- ① 日時:平成 25 年 5 月 12 日(日)
 - 3/27 打合せにて詳細決定



平成 24 年度のフェスティバル風景

4). リユース食器関連

- ① 広見桜まつり
 - 日時:平成 25 年 3 月 30 日(土) 雨の場合 31 日(日)
 - リユース食器:(No.5,6,7 合計 800 個)

内容の詳細はその都度通信で報告します。皆様の積極的な参加をお願いいたします。